

# 平成29年度 食農環境マネジメント学コース 卒業論文発表会プログラム

日 時：2018年2月14日(水) 10:55～17:30

会 場：301講義室

発表時間：15分 発表12分・質疑3分 (1鈴10分、2鈴12分、3鈴15分)

時間	セッション	発表番号	発表者	発表題目	指導教員
10:55	開会				
11:00	第1セッション	201	14610008 池山 直人	大規模水田作経営における技術導入の経営的評価	角田 毅
11:15		202	14610018 岩淵 里美	ワイン醸造用ぶどう生産者の動向と展望 ～山形県上山市を事例に～	藤科 智海
11:30		203	14610019 梅津 太一	農業経営体の販売戦略における電子商取引の現状と課題	藤科 智海
11:45		204	14610022 海老原尚哉	後継者のいない大規模水田作経営者の経営行動と課題	角田 毅
12:00	昼休憩				
13:00	第2セッション	205	14610024 大芦 優華	地方型フェス来場者の消費行動・観光行動と地域振興策としてのフェスの特徴	渡辺 理絵
13:15		206	14610027 大西 偉益	山形県遊佐町の共同開発米事業にみる価値共創構造と文脈価値	小沢 互
13:30		207	14610028 大沼 由佳	日本酒における「若者」の「女性」を意識したパッケージデザインの現状と重要性	小沢 互
13:45		208	14610042 亀山龍太郎	農業経営塾による農業経営者能力獲得の現状	小沢 互
14:00	休憩				
14:05	第3セッション	209	14610045 神田 美憂	山形県金山町における農業の課題と将来方向	角田 毅
14:20		210	14610058 小柴 鈴菜	地域におけるふるさと納税の有意性	家串 哲生
14:35		211	14610061 小寺 智之	山菜採集から見る地域住民と山林との関わり —山形県鶴岡市朝日地区を事例として—	岩鼻 通明
14:50		212	14610067 小松亜沙月	雑穀を用いた郷土料理の存続要因 —岩手県東北地域を事例として—	渡辺 理絵
15:05	休憩				
15:10	第4セッション	213	14610085 渋谷 智絵	フィルムツーリストの特性からみたフィルムツーリズム研究 —山形県庄内地域を事例として—	岩鼻 通明
15:25		214	14610091 鈴木 海斗	地域創生の拠点として道の駅が果たす役割 ～山形県朝日町「りんごの森」を事例として～	保木本 利行
15:40		215	14610092 鈴木 伸空	歴史的景観を利用したまちづくりの取り組みについて —岩手県盛岡市大慈寺地区を事例として—	保木本 利行
15:55		216	14610111 富田 裕加里	学校給食合理化の中で食育推進をはかるには —山形県鶴岡市の「町ぐるみ」食育実践の歴史から学ぶこと—	保木本 利行
16:10	休憩				
16:15	第5セッション	217	14610149 鎌水 聡士	順序ロジスティック回帰分析を用いた農業経営にかかる 複式簿記の発展の可能性に関する研究	家串 哲生
16:30		218	13610029 長田 和樹	全国有数の吟醸酒生産地帯、山形県の酒造の歴史と経営の現在 —全国の清酒製造の戦後変貌の歴史的な文脈のなかで考える—	保木本 利行
16:45		219	12610010 石井 志門	カンボジアに進出している外食企業の海外展開	藤科 智海
17:00		220	11610112 島 悠太	農地集積の現況と課題 —石川県加賀市を事例に—	藤科 智海
17:15	閉会				